

サーバント・リーダーを育成する 4つの教育要素

「サーバント・リーダー」は青山学院の一貫教育が目指す人物像です。
青山学院では、「キリスト教教育」「国際教育」「先端科学教育」「想像&創造教育」の4つを
「サーバント・リーダー」を育成する教育要素とし、
これらの教育をすべての設置学校で共有、実践していきます。

+

キリスト教教育

● 礼拝と聖書の学び

日々の礼拝、聖書の学び、その他のキリスト教活動を通して、青山学院の「キリスト教信仰にもとづく教育」の意味を理解し、実践していきます。青山学院では、神の愛を知り、自己を見つめ、神の前に真実に生き、真理を謙虚に追求しつつ世界観・倫理観・宗教観を培い、積極的に社会や人間の課題と向き合う人を育成します。

● 賜物の自覚と尊重

神から与えられている賜物を出会いと経験を通して磨き、進んでその賜物を活かすことを目指します。青山学院ではさらに、多様な賜物があることを知り、他者の賜物を尊重することによって異なる他者と共に生きる道を拓き、すべての人と社会に対する責任を果たす人を育成します。

● 「平和を造る人々」の育成

世界の平和をどのように構築するか、いかにして共生を可能にするかは、いつの時代においても大きな課題です。青山学院では、聖書の教えに基づき、喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣くことのできる隣人愛を身につけ、世界のために祈り、「平和を造る人々」を育成します。

地球

国際教育

● 異文化の理解

多様な文化が共存する世界で生きるためには、異文化を理解する力は不可欠です。青山学院では、学内外の活動を通して、異文化に触れ多様な価値観を知る機会を提供し、異なる文化的背景を持つ人々との対話を通じて、その違いを理解し尊重する力を育成します。

● 国際的コミュニケーション能力の獲得

これからの世界で必要とされるのは、言語や文化の壁を超えてコミュニケーションをとり協力関係を築き上げる人です。青山学院では、単なる言語能力の習得にとどまらず、多言語の世界で柔軟かつ適応力のある思考ができる能力の育成を目指し、国際的なコミュニケーションを必要とする様々な場面に積極的に参加・貢献する人物を育成します。

● 地球市民意識の醸成

一人ひとりが世界の一員であると自覚すると、グローバルな課題を自分にも関わる重要なことであると認識できます。青山学院では、地域社会そして全世界に貢献する意欲と能力を培い、国籍や民族の違いを超えた地球市民意識を持つ人物を育成します。

原子

先端科学教育

● 先端科学の知識と知恵の追求

科学の発展は人類に多くの恩恵を与え、特に近年の情報科学技術の革新は目覚ましく、今後もその進歩は止まることはないでしょう。青山学院では、学ぶ人が先端科学の知識を吸収し、リテラシーを身につけ、知恵を広げるサポートを行います。

● 科学的方法の習得

日々の学校生活や学びは、好奇心と探究心を育む「問い続ける学びの場」です。青山学院では、一貫教育のそれぞれの発達段階に合わせて、科学的方法を活用できる体験を提供します。

● 次世代につなぐ知識の活用と行動

先端科学教育を学ぶ目的は、美しい地球を次の世代につなぐ、希望ある世界の平和を実現するためです。青山学院では、困難な中であっても常にこの目的を念頭に学び、得た知恵や技能を活用して、すべての人の幸せのために行動できる人物を育成します。

脳

想像&創造教育

● 五感の涵養

豊かな想像力は豊かな創造性の源です。青山学院では、多種多様な体験を通じて五感を涵養する教育を行います。

● 創造性の伸長

創造(creation)とは、想像(imagination)の実現・表出であり、人間性の発露です。青山学院では、教育のすべての場を学習者本位の探究と実践の場とし、個々の創造性を伸長します。

● 共創の促進

個々の創造性は他者と適切に関わることによってより強く発揮されます。青山学院では、異なる多様なバックグラウンドを持った人々との共創を促進すると同時に、集団の創造性を発揮できる人物を育成します。



青山学院はサーバント・リーダーを育成し輩出することで、これから30年の社会の課題に応じていきます。
サーバント・リーダーを育成するための「4つの教育要素」を定め、
これをビジョン実現の柱となる「3Goals & 3Bases」に取り込み、推進していきます。